



本郷地域自治区 地域協議会だより

第24号

令和5年3月

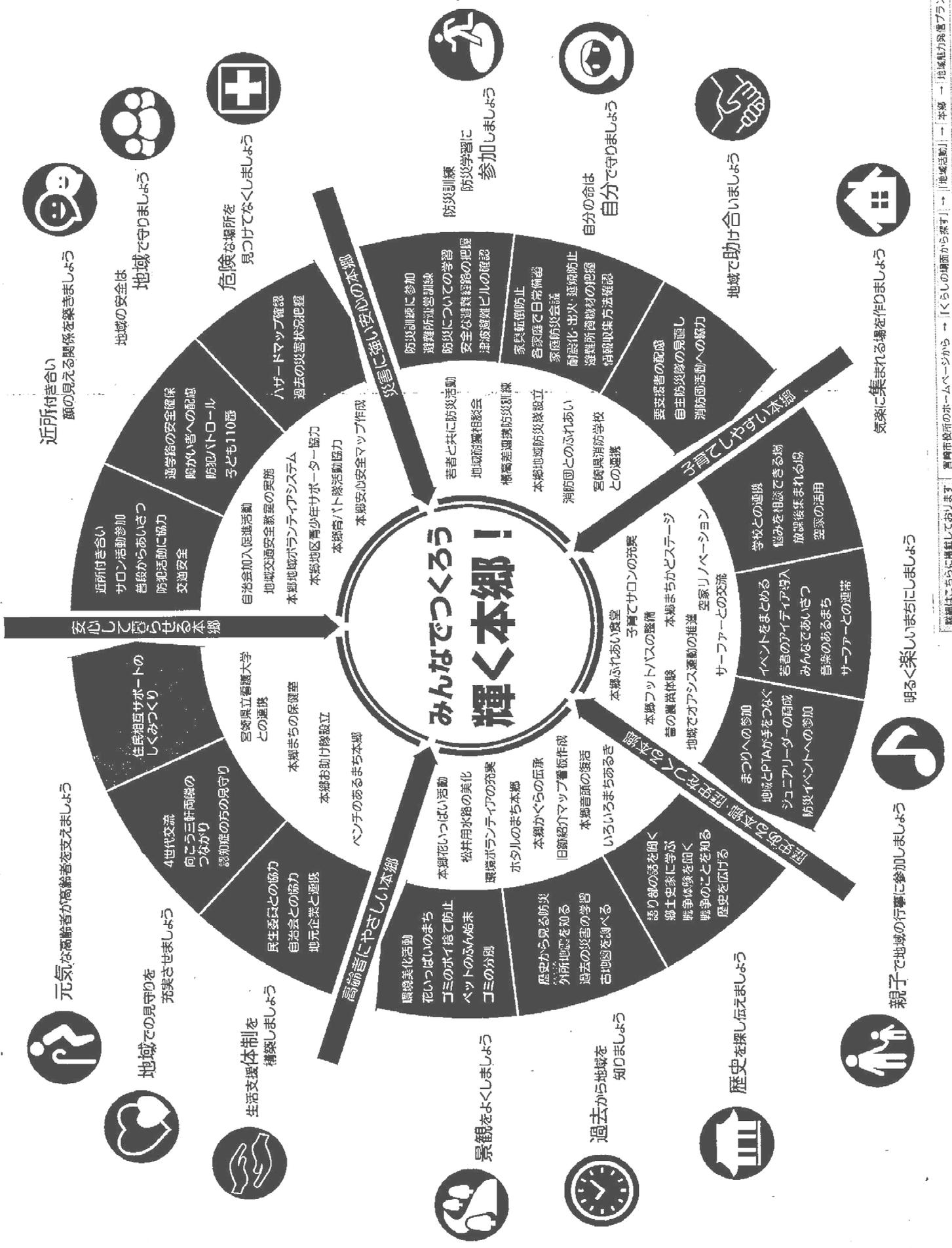
◇第4回地域協議会開催（令和5年2月14日）

地域協議会では、「本郷地域魅力発信プランの実現率に係る評価」について協議いただきました。本郷地域の各種団体が「輝く本郷」を目標に掲げ、「安心して暮らせる本郷」「災害に強い安心の本郷」「子育てしやすい本郷」「歴史ある本郷・歴史をつくる本郷」「高齢者にやさしい本郷」の5つの柱の実現のために令和4年度に取り組んだ内容を、4つの評価項目について評価いただきました。評価の結果につきましては下図のとおりです。

項目		基準		評価
①	地域魅力発信プランは、地域の各種団体に共有されているか。	A	地域の各種団体の概ね（8割以上）共有できている。	A
		B	地域の各種団体の一部（半数程度）で共有できている。	
		C	地域の各種団体に、ほとんど共有できていない。	
②	地域魅力発信プランに設定した目標の達成に向け、地域の各種団体が、主体的に、あるいは連携して取り組んでいるか。	A	地域の各種団体が、主体的、あるいは連携して取り組んでいる。	A
		B	地域の各種団体が、主体的に取り組んでいるが、連携した取組は不足している。	
		C	地域の各種団体のほとんどの取組が不足している。	
③	地域魅力発信プランは、地域の実情に合った内容となっているか。	A	地域魅力発信プランは、概ね（8割以上）地域の実情に合っている。	A
		B	地域魅力発信プランの一部（半分程度）に、地域の実情に合わないところが出てきている。	
		C	地域魅力発信プランのほとんどが、地域の実情に合っていない。	
④	①から③の評価を踏まえ、地域魅力発信プランの計画期間に照らし、設定した目標の達成に向け、順調に進捗しているか。	A	概ね（8割以上）順調に推移している。	B
		B	一部（半分程度）は達成している。	
		C	ほとんど進捗していない。	

<魅力発信プランの評価するに当たっての地域協議会委員の意見の抜粋>

- 魅力発信プランに添って事業が進められてはいるが継続事業が多く取り組めていない。プランを事業化するにはディスカッションする必要があると思う。
- 計画どおりに実施されない出来ない事業があり、3年続くコロナの影響が大と考えます。メインの本郷まつり等、令和5年度は実施したいものです。
- 新型コロナで大変ですが、継続性も考えて各団体で出来るところから進めており、これからもよろしく願います。
- 今年もコロナの影響で各団体との連携が取りにくく、思うように活動が出来ない中、少しでも前進させようという思いは伝わってきました。よく頑張っておられたと感じました。
- まち推や連携する団体も高齢化や担い手不足のため事業を進めていく事が難しくなっている。運用方法の見直しが必要ではないか。事業の内容も優先を付けて常に見直してほしい。



発行：宮崎市地域振興部 赤江地域センター 本郷地域事務所
 TEL：56-0210 住所：宮崎市大字本郷南方4061番地
 メールアドレス：07hongo-c@city.miyazaki.miyazaki.jp